

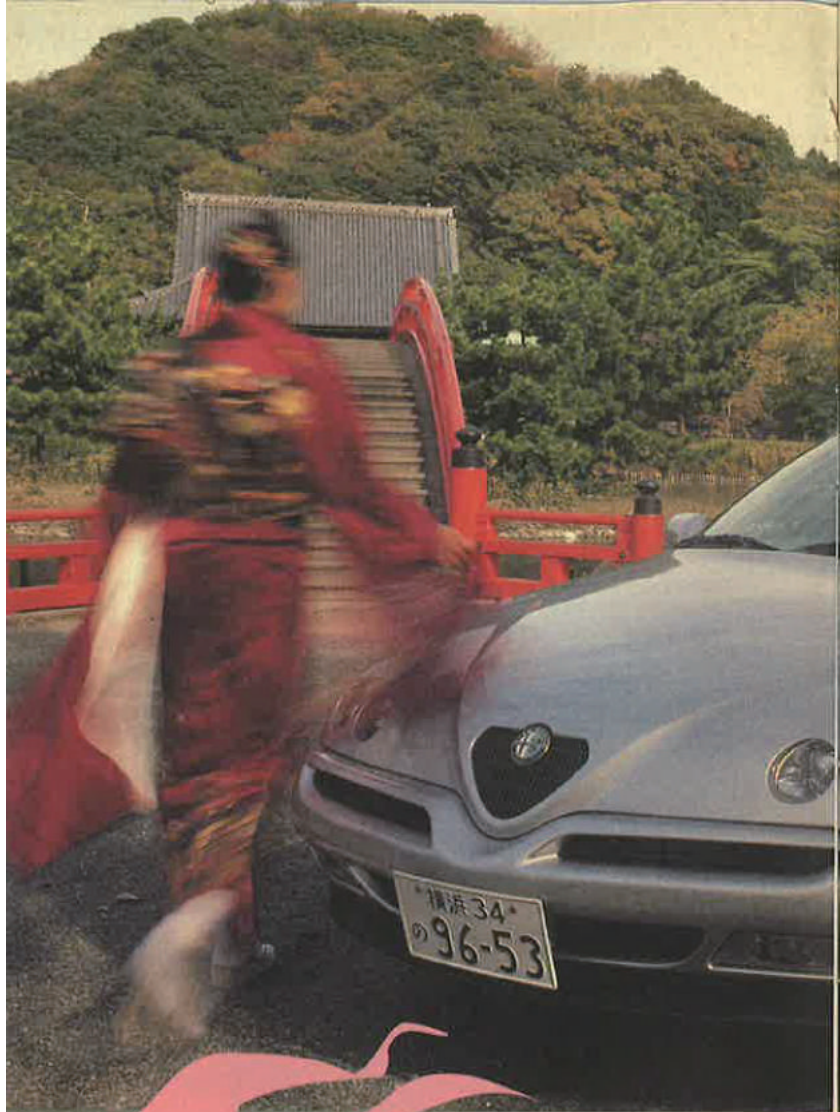
Seasonal Magazine For Passionate People

9th F · B · M, 2nd I&F Meeting Report

A to Z, User Report, Fly like a Bird...

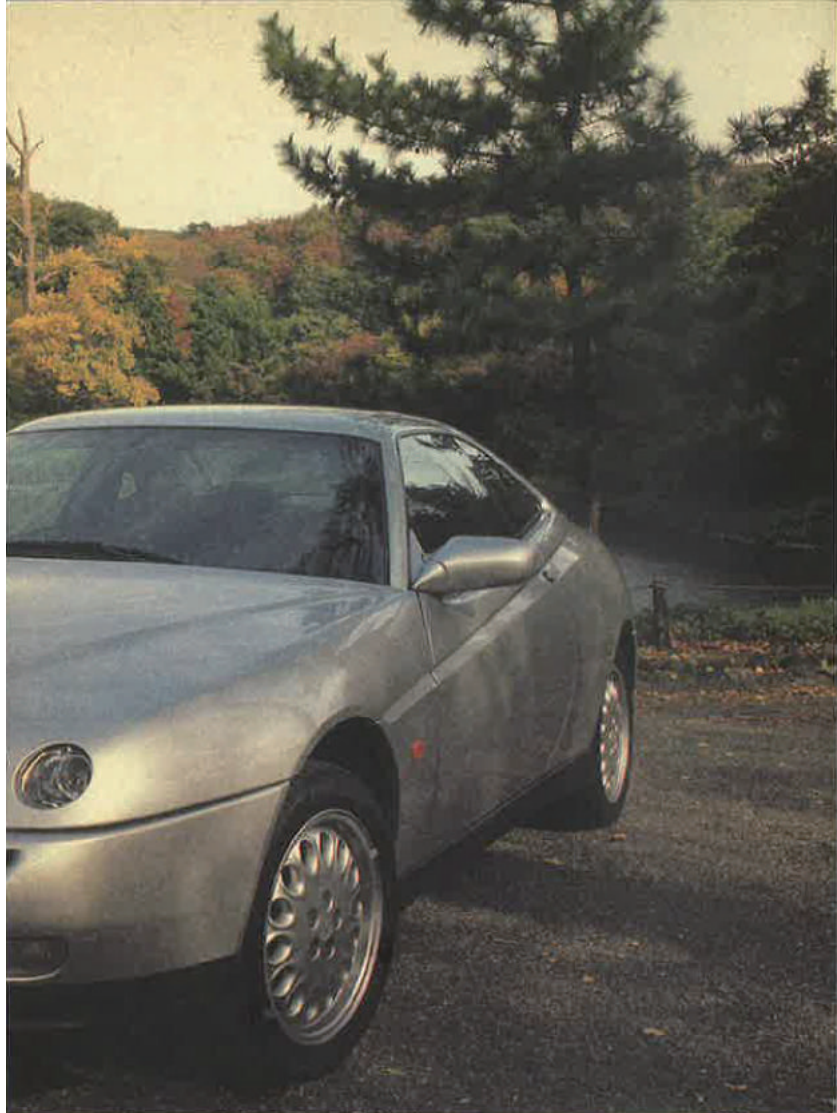
**vol. 11**  
WINTER '96

CLUB **G**



横浜 34  
の 96-53

バラ色の  
GROOVE!



どれだけ時が流れても、時代が変わったとしても、色褪せないライブなトキメキ。

ハートを揺さぶり、ボディを熱くするパワフルなエネルギーの根源。

今年も、この星にあるワクワクをひとつでも多く、ひとりでも多くの方々に…

**Keep on Grooving, 1996!**

from **GR** Staff  
Italian & French Car Mega-Shop



# EVENT REPORT!

## 1 9th FRENCH BLUE MEETING

1995・10・14~15 長野県茅野市車山高原

日本最強のフランス車祭り、FBM。  
参加台数は過去最高の1,500台を突  
破。今回も最高に盛り上がった  
FBMのハイライトをお伝えします。



### ハイライト1

#### いきなりレッドゾーンの前夜祭

前夜祭にはフランス人ミュージシャンのバトリック・ミュゼさんが参加、エスプリの効いた歌と演奏に、参加者もノリノリ。歌と踊りの祭典と化した会場の熱気はいきなりレッドゾーンへ。やっぱりイベント当日のウォーミングアップには前夜祭は不可欠。参加できなかった方は、今年こそ是非!

### ハイライト2

#### 自由、平等、博愛のジムカーナ

1000馬力でも20馬力でも差がでないレイアウトのコース。今年も設計は元某メーカーF-1開発関係者のH氏だ。イコールコンディションのコースには、ひたすらタイムアップを目指しコーナリングに集中するヒトはもちろん、家族や恋人、友人と和気あいあい走るヒト、パフォーマンス賞ゲットに的を絞り笑わせてくれるヒトなどなど、バラエティに富んだ参加者が走行しギャラリーの目を楽しませてくれた。また、エンジンを電気モーターに換装した2CVならぬ2EVも走行、バタバタと

音のしないエンジンと予想以上の早さ(トルクはモーターの方がある!)に注目を集めていた。なお優勝はブジョー106ラリーを駆る赤座敏郎さん(岐阜県名務原市)が見事ゲットした。タイムは42秒007!



赤座敏郎さんの代理の方



### ハイライト3

#### ドゥしようもなくホノボノ、クランク掛け競争!

名車2cvのエンジンをクランクで掛けてゴールまでの走行を競うレース、クランク掛け競争は今回は3回戦で競われた。スタート地点に様々なカラーの“ドゥ”が3台(3台とも同じブルーのケースもあった)並びと何かそれだけでほのぼのとした笑いが込み上げてくる。

優勝した細田秀明さん(東京都三鷹市)は1週間前から準備を開始、キャブレターの調整と腕が痛くなるほど、クランク掛けの練習をされたそう。おめでとうございます。



細田秀明さん

### ハイライト4

#### 笑いとお金のパーツオークション

レアモノから定番モノまで、今回もズラッと揃ったパーツたち。今回もお目当てのパーツを探しに来たたくさんの方のフランス車ファンの熱い視線と笑いが渦巻いたオークションだった。



### ハイライト5

#### 虎視眈眈、部品はぎ取り大会

今回提供されたボディは定番2CV、AX、205の3台。今回からは毎回ヒートアップする参加者の安全を考慮し、時間限定入れ替えシステムが採用された。前回高かったピラニア度は少し低くなったが、参加者の気合いは相変わらず高く、次から次へパーツが見事にはぎ取られ、ほとんどシャシーだけになる光景は、毎年このことから、見応えがあります。



## ハイライト6

盛況のフリーマーケット、そして  
反核運動のムーヴメント

フリーマーケットの参加者も回を追うごと増えてきている。今回は、クルマに関する本や

グッズだけでなく、フランス車は大好きだけど核実験には大反対という人が制作したステッカーやポスターも多数見受けられた。



## 2 2nd Club I&amp;F Meeting

1995・10・29 静岡県裾野市 日本ランド遊園地内

クラブG読者の福富さん、加藤さんが発起人となり、活動しているアットホームなクラブI&F。昨年10月29日に早速第2回目のイベントが日本ランド遊園地内で開催された。

## ABSを体験できるコースも設定

プログラムの一つである“アナタの車の体力測定”では、スラローム運転とパニックブレーキの講習が実施された。千葉県流山市から真っ赤なデルタインテグラールで参加した遠藤あさみさんは“初めてパニックブレーキでABSが作動しフィーリングがつかめた。日常ではなかなかないので、とても参考になった”と、参加者からは好評だった。

遠藤あさみさん



## 予想以上の激戦、ジムカーナ

テクニックと頭脳がモノを言う少しだけ慣れが必要なレイアウトのコースにはミスコースも続出。トップタイムから2秒の間に8台が凌ぎをけずるといふF1なみ(!?)の激戦の中、黒のアルビーヌA110をスティックにドライブする黒田さんがベストタイムを叩き出した。

黒田正美さん



## ジムカーナBest10

\*敬称略

1位	黒田 正美	ALPINE A110 1600S	35.24sec
2位	山田 竜彦	LANCIA DELTA EVOI	35.81sec
3位	操 心一	RENAUT Clio 16V	35.94sec
4位	河野 忠	FIAT X1/9	36.03sec
5位	阿部 宏政	AUTOBIANCHI A112 Abarth	36.70sec
6位	伊藤 吉史	PEUGEOT405Mi16	37.07sec
7位	照井 ?	?	37.10sec
8位	森山 元一郎	LANCIA DELTA EVOI	37.20sec
9位	町田 栄	FIAT X1/9	37.83sec
10位	太田川 宣昭	ALPINE A310	39.09sec

## 運営委員会から一言

ClubI&Fでは今後も年に2回のペースでイベントを開催する予定です。クイズラリーのようなアットホームなもの走りを中心にしたものをそれぞれ1回ずつという内容で考えています。これからも皆さんの積極的な参加をお待ちしています。また、運営サイドに興味のある方も是非、積極的にご連絡ください!

お問い合わせ先 加藤 智久さん 0463-23-3068  
福富 信幸さん 0428-78-9085





## L・L・C

冬は寒いと相場が決まっています。この季節特に注意していただきたいのが、ラジエーターの中のLLC(ロングライフクーラント)。万が一、ラジエーターの中が凍結した場合はエンジンに大きな悪影響を与えます。LLCの基本は、**濃度と粘度と流動性**、濃度が高くなればなるほど、粘度も高くなり凍りにくい、ただし液体としての流動性は低くなり、ラジエタ

ー内での冷却力も低まる。逆に濃度が低くなると、粘度が低くなり、凍りやすくなるが、流動性が高くなり、ラジエーター内での冷却力が高まる。つまり、冬は、前者、夏は後者の状態がベターというワケなのです。気になる方は、サブタンクの色を確認してください。薄い緑色になっていたらLLCを加えてください。濃度に関しては、使用するLLCの取り扱い説明書により、比重計でチェックができればベストですが、もし解らない方は、最寄りのショップでお気軽にお問い合わせください。夏の暑い次期に、オーバーヒート対策で、LLCの濃度を薄くした方は特に要チェックです。また、エンジンにとって最適な水温は**90～95度前後**。常に70度以下の場合はオーバークールで、好ましい状態ではありません。その場合は、ダンボールなどで、ラジエーターを冷却する風量を減らしてみてください。

## Routine Check

- サブタンクを開け、LLCの色をチェック (写真はランチア・デドラ)  
\*1 一部赤色のLLCを使用している場合もあります。
- 時々、いつも駐車している所に、水漏れ、オイル漏れの形跡がないか注意しよう！



## Emergency

- 万が一、水が漏れていた場合は、漏れた場所が解れば、緊急の場合、チューインガムでも対応可能です。

## Studless Tire & Chain

雪道でお世話になることが多いスタッドレスタイヤ。ただし、過信は禁物。急ハンドル、急ブレーキなど急な操作は危険です。また、スタッドレスの寿命も一般タイヤより短いことが多く、山が半分以下になってきたら、早めに交換をすることをお勧めします。万が一、クルマがスタックした場合は、タイヤの空気圧を下げて脱出を試みてください。タイヤの表面積が増えた状態で接地面をなめるので、トラクションが増し脱出しやすくなります。新雪が固まりアイスバーンになると、いよいよチェーンの出番。特に坂道の場合は要注意。FFの場合は上り坂の場合は、重量配分が前部の方が高いため、上り坂は比較的安定しやすいのですが、逆に下り坂では不安定です。4WDの場合は、理想的には4本のタイヤに全てチェーンを装着する方が望ましいです。チェーンが2本分しかなくて坂道の場合は、前述の重量配分の理由で、上り坂では前輪に、下り坂では後輪に装着するのがベターです。

## Routine Check

- スキーなどから帰ってきて、気をつけたいのが凍結防止剤のボディへの付着。これには、多量の塩分が含まれているため、そのままにしておくとボディが触れます。下回りを中心とした洗浄をお忘れなく！

# Super

メンテナンスの鉄人への道  
from WORKS '96 Winter編

## ■極上カーライフ講座 Q & A LIVE!■

### VOL.1 91年式 FIAT UNO Turboの巻

"ライブなメンテノ

聞人 佐藤 啓さん 東京都八王子在住(学生)



ウハウをより多くの方々

に"をモットーに、今回からはユーザー参加型スペシャルクリニックを開設。記念すべき第1回は、免許を取って3日後にウーノターボを購入されたイタ車運転歴3か月の佐藤啓さんに登場していただいた。

Q:ブレーキの鳴きが時々でるんですが…?

A:ディスクパッドが無くなっている時の場合は"ガー"とか"ゴォー"等という極端な音が出てその時は、早急な交換が望まれますが、それ以外の場合、イタ、フラ車においてはパッドの構造上に起因することが多いんです。最近では制動力を高め、しかも人体に有害なアスベストが削除してあるためにパッドの材質を柔らかくなっています。ところが、長距離走行の直後や、朝イチバン、湿度の多い日などは、パッドが固くなりどうしても鳴きが出やすくなります。また、後進時に鳴きが出やすいのもパッドの表面が前進時と逆の摩擦が発生するため、細かくいうと、表面が逆立っているから出やすいといえます。

Q:エンジンマウントや足回りのブッシュはどれくらい持ちますか?

A:エンジンマウントには目安はありません。急なストップ&ゴーや、コーナーが急な道、路面が荒れている道を多く走行する方は、走行に比例して寿命は短くなります。足回りのブッシュはよほど劣化しない限り、10万キロ位は持ちます。チェックする方法としては、クルマを横ろに大きく揺らしてみてください(写真A)その際にガコンとか変な音が出るようでしたら、

寿命が近いというサインです。また、よくクルマのガタがきたと感じる原因は、マウント、ブッシュ類のヘタリによる場合が多いのです。なぜならば、少し極端な言い方をすれば、エンジンもミッションも、ボディの上にゴムで浮いている構造になっているからです。ですから、ヘタったマウント、ブッシュを交換すると、シャキーンとしますヨ。本当に!

Q:コクビットから、共鳴音を防ぐ方法はありますか?

A:コクビットは複数のパーツから構成されています。そのパーツも経年変化によって、徐々にズレや緩みが出てきます。共鳴音やキシミ音が出てくるのも、これが原因です。もちろん、各パーツの締め直しをするのにこしたことはありませんが、かなりの時間とコストがかかります。そういうワケで対策としてはパーツとパーツの隙間に厚紙などを入れクッションとする方法をお勧めします。(写真B)



### ドクターYの一言!

ユーザーの皆さんから、フロントやリアから異音が出る直して欲しいという依頼を受けます。しかし、音にも金属音、摩擦音、キシミ音など様々な音があります。原因がすぐ解らない場合は、クルマを走らせてみてその症状を発生させ、原因を特定し、修理するというプロセスを取っています。もちろん数十キロ走らせても症状が出ないというケースもあります。つまり症状の内容が曖昧だと、それだけ、時間もコストもかかり、それがユーザーの皆さんの負担になるという悪循環にもなりかねません。是非、修理に出される際はできる限り細かいニュアンスをお伝えください!

このコーナーでは参加者を大募集!イタ、フラ車であれば車種、年式、一切問いません。アナタの愛車の悩みをドクター桐沢に聞いてみよう。ご連絡は同封のアンケート兼書でプリーズ!



# User Report

IT  
A  
L  
Y

Report NO:I-005

愛車：91年フィアットパンダ 4X4  
走行距離：44,000km (購入後4,000km)  
購入年月日：94年3月  
オーナー  
小貝 貴子さん(文中KT)東京都足立区在住 会社員

小貝さん独断の幸福度

スタイリング	★★★★★	機能性の中にも遊びアリ、押し付けがましくない!
エンジン	★★★★	真面目に仕事をしてくれる意地らしいエンジン!
ハンドリング	★★★★★	パワステではないが適度な操舵感、小回りが効く!
燃費	★★★★★	リッター平均12km、三菱石油と相性よし!
総合評価	★★★★★	ぞっこん惚れたグッドパッケージ、欠点も許せる!

## 欠点にもスマイル、屋根付き ゲンチャリ!

CG：パンダに決めた理由は?

KT：主人がユーノスロードスターに乗っているんですが、セカンドカーとしてもう一台買おうかという事になり、あまりヒトが乗っていないくて、デザインの良くて、コンパクトで4輪駆動という条件で最終候補として残ったのが、ジムニーとパンダという究極の組み合わせ! (笑)。結局、軽よりも全長が短く、愛着の持てる角張ったエクステリアと安っぽいけどリラックスできるインテリア、そして、15年間不変のデザインというメーカーの考え方に共感。普遍的なデザインで変に焦ることなくてイイという理由でパンダに決定しました。

CG：インプレッションをお願いします。

KT：大好きだから、ほとんど毎日乗っています。60キロぐらいでもスピード感がありますね。(笑) 今まで乗ってきたクルマの中では、ミニが一番好きだったけど、首位が逆転! 個人的には、ミニはクソ真面目すぎる。パンダは遊びと実用を両立させた適度なノ

### 小貝式ドレスアップポイント



コックピットにイロを出すため、ステアリングはmomo(たぶん!?)の緑のウッドに変更

リがイイ! このクルマに乗っていると、映画「グランブルー」でエンジンがサビサビのイタ車でダイビングの道具を積み、崖っぷちの道を飛ばすシーンを思い出させますね、なんとなく。テニスに行くのにパンダを使う事が多いのですが、さしずめパンダは、最近流行のデカラケに対して、ノーマルのラケット。使い手の先回りをして、余計な事はしない忠実なクルマ。そこが気に入っています。曲がった時とか、加速のフィーリングがイメージどおり、等身大のドライブが可能です。使い回しが最高、ナチュラルな感覚、身内の間では、屋根付きゲンチャリと呼んでいます。いい皮を使ったワークブーツみたいで使えば使うほど味がでそうです。

CG：メンテナンスで苦労した点はありますか?

KT：お約束のライトスイッチの接触不良はありましたけど、(笑)主人と一緒に直しました。パンダって不思議とどうなっているのか見てみようという気にさせるんです。国産のハイテク満載のクルマだったらそういう気は起こらないでしょーけどネ。

渋滞対策のハーモニカは  
常時携帯、Good Idea!



約3mのロングボードもOK! マルチなスーリールーフキャリア



ユーザーによる  
ユーザーのための  
本気トークレポート

FRANCE



Report NO:F-005

愛車：89年式プジョー205GTi GST-SP  
 走行距離：53,000km (購入後3,000km)  
 購入年月日：94年3月  
 オーナー  
 園田 英子さん(文中HS)埼玉県春日部市在住 会社員

園田さん独断の幸福度

スタイリング	★★★★★	角と丸の融合、飽きないデザイン！
エンジン	★★★★★	早い、軽い、気持ちイイ！
ハンドリング	★★★	女の子には、チョット重い
燃費	★★★★	市街地7km、高速12kmぐらい！
総合評価	★★★★★	無くてはならない親友のような存在！

幸せの黄色いライオン

CG：205に決めた理由は？

HS：彼氏の父が405を所有していて、何回か乗せてもらおうちなやかな乗り心地、全体から滲み出ている品の良さ、だけどスポーツマインドもしっかりある、いうところが好きになり、すっかりプジョーファンになったんですヨ。乗っているヒトも少ないし…そうそう、あのライオンのマークも大好き！それで、サイズも手頃だし、前からデザインも気に入っていた205GTiを購入したんです。

CG：前のクルマと比較していかがですか？

HS：想像していたより速いですネ、ボディが軽しい、軽くフケ上がる1.9リッターのエンジンとのコンビネーションはGood!特に2速、3速のガアーという加速が快感です。音も前に乗っていた

インテグラよりは、大きいけれど、音質が宇宙の音みたいで気に入っています。唯一大変なのはパワーステアリングがないこと、クルマは小回りがききますが、ハンドルが重いのが少し辛かったですネ。でも最近はかなりなれてきましたけどCG：それにしてもこの黄色いボディはイイですね！

HS：このクルマを買う前に、たまたま黄色いシビックを見て感激！それ以来、今度クルマを買う時は、絶対決めの黄色と心にきめていたんです。スゴク目立ちますネ。ちなみに愛称は“ヒヨコちゃん”です。一人で走っていても、どこからとなく友人やクルマ好きなヒトから声をかけられる回数が多くなりましたネ(笑)

園田式ドレスアップポイント



ステアリングはATC



シフトノブはmoonに変更



なんてったてこの黄色いボディーCピラーの車名もオリジナルペイント

昭和48年の創業以来、24年間にわたり数々のクルマのパーツを手掛けてきた、パーツショップの老舗“SPEED SHOP FII”

今回は第2回I&Fミーティングにも参加したFIIを主宰する長田さんにインタビューの巻だ！

CG：現在主に扱っている商品は？

長田：前は、ドイツ車を中心に取扱っていたんですが、みんながやるのでだんだん面白くなってきて(笑)、特にここ5、6年はイタリア車モノに力を入れてます。商品的には、ホイール、サスペンション関連やステアリング、マフラー、エンブレム、小物などを取り扱っています。特に、コニのショックに関してはおかげさまで日本で一番の販売をさせてもらってます。ショックでお悩みの方はお気軽にご相談ください。

CG：コニのショックの特徴を教えてください。

長田：コニの場合はガスショックのビルシュタインなどと違いオイルショックなんです。ビルシュタインの場合は固いけど、初期動作がフツと柔らかくて乗り心地がいいんです。コニの場合は、もっと固さがダイレクトで、路面の状況が直ぐに解ります。そういうフィールが好きな方に人気がありますね。イタリア車のオーナーの方には、固さが段階的に調整できるコニスポートをお薦めします。普段乗る際は、一番柔らかいモードで乗っていたほうが、長く持ちますし、乗り心地もイイですね。調整も簡単ですヨ。ビルシュタインの

場合は、ミッドシップやトランスアクスルのような重量配分が後部に集中しているクルマ向きですね。トルクがかかった時にも姿勢変化が少ないというガスショックならではの長所があります。

CG：MOMOやNARDIに独自にステアリングを制作してもらったと聞きましたが…

長田：MOMOのプロトティーボ、NARDIのヘレポーレをメーカーに依頼して複製してもらいました。特にヘレポーレの場合は、製作できる熟練した職人さんがあまりおらず、昔手作りで作っていた定年手前の数少ない職人さん達に依頼し制作してもらいました。またアバルトの名作、CD30という十字のホイールも、以前は、あのクロモドラで制作していたのですが、いまはFPS(クロモドラを吸収した会社)に型があることが判り、400本作ってもらいました。絶版になった味のあるパーツ達をあらためて、多くの方々にリーズナブルな値段で知ってもらうこと、このことがFIIの存在意義やと考えてます。店は通信販売が主体ですが、今後もいろんなイベントに積極的に参加していきますので、気軽に声をかけてください。



長田さんと、プロトティーボ正面を、ヘレポーレ正面を



ビッグキャップと呼ばれるステアリングキャップ

## 読者限定プレゼント

赤、緑、青のカラーバリエーションが珍しいイギリス製、アルファロメオ、アバルトのキーホルダーを抽選で10名様に！お申し込みは、アンケート葉書、官製葉書で編集部まで、住所は15ページをご参照ください。更に、カーグラフィック、カーマガジンに毎月掲載中の広告の全商品が嬉しい10%OFF! このチャンスを見逃すな、長田さんに感謝。ご連絡の際には、“クラブGで見た!”が合い言葉です。

\*96年1月末日まで実施

<お問い合わせ先>

**SPEED SHOP FII**

〒653 兵庫県神戸市長田区野田町4-2-2

TEL&FAX 078-731-5765

営業時間10:00～19:00 年中無休





# Fly Like A Bird from 航空事業部

## 1995 Flight ClubG News Best6

空飛ぶリポーター カーツ・内藤

皆さんがコタツでミカンを頬張っている頃、疲れと寒さを知らない少年のような(チョット言い過ぎ!)FCGの面々は、北風にもめげず、初フライトの準備をしていることでしょう。さて、昨年いろいろな事がありました。ということで今回のこのコーナーは、昨年のトピックスを振り返ってみることにしました。

### 1. ロングレンジャー導入!

95・1・15 in GST America

昨年度シュワイザー300cに代えてBELL206L IIIを導入。トレーニングのみならず、オレゴン州でアメリカ政府の山火事消火活動にも参加、成果をあげました。



### 2. クラブ機R-44デビュー!

95・3・3

2人乗りのR-22に替えて、4人乗りの“空飛ぶ高速クルーザー”が遂に登場。予想以上の反響にフライトの回数も増加!クラブ員の輪も徐々に広がり、お友達やご家族の方の積極的な参加で、ヘリポートやミーティングの場はアットホームかつとても賑やかに…

### 3. R-44カラーリングコンテスト開催!

95・June

“真っ白なキャンバス(機体のこと)に好きなデザインを”と募集したところ、総数120通の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。オリジナリティに富んだユニークなプランの多い中、神奈川県横浜市在住の会社員、内山さんプラン「輝く太陽の光にも負けないブルーメタリックをベースに、ブルーシルバーのストライプ、そして空中で視認性を高める、テールにレッドのワンポイント」に決定しました。



### 4. 立川航空祭に参加! 95・11・12

一昨年に引き続き、ヘリや飛行機愛好家のマストなイベント、立川航空祭に参加。当日は16,000人の来場者で大盛況。もちろんペイントアップ間もないニューデザインのR-44も多く注目を集めました。



### 5. ライセンス取得者増加!

95・Autumn

昨年秋頃からヘリだけでなく飛行機の自家用ライセンスを取得される方がジワジワ増加中。今年こそは、という方には毎年、サラリーマンや学生に好評の“夏の短期ライセンス留学”がオススメ。まだ、間に合います。



### 6. フライトクラブG メンバー倍増!

95・Winter

入会者が増えてきています。大手自動車会社のHフライトクラブのように100名位でワイワイやれたらもっと楽しいだろうナア〜。



**今年の抱負**日本縦断フライトに挑戦します。レポートにご期待ください。また、何かのイベントでヘリのデモフライトが必要な時はお気軽にご連絡ください!すぐに飛んでいきます。

## フライトクラブG 会員募集中!

青い空の中を自由に採れる翼が欲しくありませんか?当フライトクラブのパイロットは現在35名。元気な仲間を待っています。体験フライトは常時受付中!お申込、ご相談はお電話か、最寄りのショップでお気軽に、Please!

☎ 0120-14-7244

シトロエンの美味しさをイージーに多くの人々に伝えてくれたBX、生産が中止されてから3年たった今も、いまだにファンは多い。(累計輸入台数は10,000台以上、歴代シトロエンNo.1!)そんな履き心地のイイ、履くほどに馴染む靴、BX(フランス語よみでは、ペーイクス)。そのメンテナンスノウハウの基礎を11台のフランス車を乗り継いだ男、ケエセラがお伝えします。

## ドライブシャフトブーツ

エンジンから駆動力をタイヤに伝えるドライブシャフト。そのシャフトを保護してくれるのがドライブシャフトブーツだ。BXの場合はもちろん前輪にある。これが、破れるとシャフトに付いているグリースが飛び散り、そのままにしておくと中のベアリングのグリースがなくなり、ゴォーと音が出る。この音ができるころには、ベアリングが焼き付き使い物にならなくなるので、ブーツが破れた場合は早期発見、早期交換が大原則!

**対策** ●ブーツは消耗品、車高を上げてグリースが飛び散っていないか定期的にチェック!

**チェック頻度** ●15,000~20,000キロ毎、もしくは半年に1回

**備考** ●ハンドルの切り返す頻度の多いヒトは特に注意



バックリわれた、ドライブシャフトブーツ

## 2つのリターンホース

ハイドロニューマチックサスの血液、LHMオイルをボディの各所に運ぶ血管、それがリターンホースだ。外れやすい部分は、前輪のショック部(写真1)とセンタースフェア部(写真2)の2カ所ある。

**対策** ●いつも駐車している場所に緑の鼻血(つまりLHMオイル)が落ちていないかをチェック!



①



②

**チェック頻度** ●随時

## スフェア

ハイドロの極楽な乗り心地を実現するための要、緑の魔球、スフェア。このパーツが寿命に近づくと、乗り心地が極端に悪くなる。3時間以上クルマを離れる時は、車高を最低のポジションにしスフェアの負担を軽くすることが、長持ちの秘訣。

**対策** ●運転時に乗り心地の変化を敏感にキャッチ

**チェック頻度** ●毎回の運転時。スフェアの寿命は乗り方にもよるが2年前後



## エンジンオイル

エンジン内部の潤滑、洗浄やシリンダーとピストンの密封作用、エンジンの冷却という役目を持つ大切な液体。BXの場合、個体差もあるが、オイルの減りは比較的早い。ちなみに鉱油油と合成油では、合成油のほうが浸透性が高くエンジンにもよいが、浸透性が高すぎてオイル漏れを起こす場合あり。

**対策** ●オイルゲージによるオイルの色、量、粘り気をチェック。必ず水平な場所で!

**チェック頻度** ●交換の目安は3,000キロ毎、フィルターはオイル交換2回に1回の割合で

**備考** ●走行距離が少なくても、半年もたてばオイルが酸化するので交換しよう。



## ATミッションオイル

変速のスムーズネスをサポートする液体。オイルが劣化したまま乗り続けると、ATに負担をかけ、大きなトラブルの原因となる。エンジンオイルと比べて極端に量が減ることは少ない。しかしオイルの劣化があまり色に現れないので、チェックの際には臭覚を駆使しよう。ATオイルの匂いは新しいうちはスッパ臭いが、劣化してくると焦臭い！匂いに変化していた場合は早めに交換を。

**対策** ●オイルゲージによる匂い、量、色のチェック、ポイントは匂いです

**チェック頻度** ●交換の目安は20,000キロ、長距離走行前後にチェック

**備考** ●チェックする時は30分ぐらい走行しミッションオイルが暖まった後で。



## ■AT操作6つのポイント

- ①市街地や80キロ以下でシフトダウン、アップが頻繁な場所では3速ホールド走行!
- ②前進、後進のギアポジションを変える際は必ず停止状態で一呼吸おきながらA⇒N⇒R
- ③停止位置で毎回Nレンジにポジションを変えない!
- ④アクセルワークによるキックダウンは最小限に!
- ⑤Nレンジの惰性走行をしない!
- ⑥牽引の際は駆動輪(前輪)を浮かせて移動する!

# BX シリーズワンポイントインプレ

## BX GTi 16V

高速をよく使い、スポーティに走りた方におすすめ、フリフリにもフリフリにもお好みで走れます。

走り	★★★★★
経済性	★★★
ハイドロ度	★

## BX GTi 16V



## BX GTi MT

中速域での加速が美味しいエンジン、さりげなく街をジョウキンクしてリフレッシュしたい貴方に最適。でも、タマ数少ない。

走り	★★★★★
経済性	★★★
ハイドロ度	★★

## BX GTi AT

それなりに走りたい!でも巻か……の方に。高速の長距離にも余裕のエンジン。カンディーニチックな空力パーツに味あり。

走り	★★★
経済性	★★★
ハイドロ度	★★★★

## BX 19シリーズ(TZi,TRi,TRS)



## BX 19シリーズ(TZi,TRi,TRS)

チョイ乗りにもGood、遠出にもGood!居間にシワのよっている貴方、疲れてませんか?ハート安らくモデル。

走り	★★★
経済性	★★★★★
ハイドロ度	★★★★★

## BX ブレークシリーズ



## BX 16シリーズ(TZi,TRi,TRS)

タマ数は少ないが、程度の良いモノが手頃なプライスで入手可能。1.6リッター時代のブジョー205GTiとヘースが同じエンジンは毒性良し、大穴モデル!

走り	★★★
経済性	★★★★★
ハイドロ度	★★★★★

## BX ブレークシリーズ

いっぱい荷物を積んで遠くへ行くも良し。遠くへ行って荷物を積んで帰るも良し。いつでも車高は一定の位置。疲れないクルマ。

走り	★★★
経済性	★★★
ハイドロ度	★★★

\*ハイドロ度の星は数が多いほど、乗り心地がソフトという意味

# NEWS & INFORMATION

待望のオープン! G2 パーツセンター!  
ーオープンに伴うお知らせとお願いー



メンテナンスとパーツの新拠点、  
1FワークスパートII  
2Fパーツセンター



皆様のおかげをもちまして、各方面に大きな反響を頂きました。パーツセンターは昨年12月15日にオープン致しました。ただ、あまりの反響の大きさに当社一同喜びと共に責任の大きさをあらためて痛感しております。つきましては、初期の混乱を避けるべく、96年3月までは誠に勝手ながらお電話とFAXのみの受付とさせていただきます。必ず今春からはユーザーの皆様をパーツセンターにお迎えし、お目当てのパーツを手にとり吟味していただき、そして皆様と語り合えるパーツセンターとなることをお約束致します。

また、パーツセンターにてお買い求めいただいたパーツの取り付け等の作業は1階のジーエスティワークスPartIIにて承ります。何なりとお申しつけください。なお、ジーエスティカードをご利用の際は定価より10%OFFとさせていただきます。

<パーツセンターお問い合わせ先>

神奈川県横浜市都筑区葛が谷15-38

フクパーツ

TEL.045-942-2982

FAX.045-942-5527



担当チーフ 山形 昇

お客様相談室オープン!

当社で購入されたユーザーの皆様のご意見を伺うためにお客様相談室を設けました。積極的なご意見をお待ちしています。

☎ 0120-11-9174





## 株式会社ジー・エス・ティー

本 社	〒227 横浜市青葉区たちばな台2-2-33	TEL045-961-1334
横 浜 店	〒225 横浜市青葉区美しが丘5-30-1	TEL045-901-0350
東 京 店	〒167 東京都杉並区松庵1-16-16	TEL03-3334-4126
埼 玉 店	〒338 埼玉県浦和市栄和3-2-22	TEL048-852-5978
福 岡 店	〒816 福岡県大野城市御笠川6-1-14	TEL092-504-6333
仕入特販	〒227 横浜市青葉区たちばな台2-2-33	TEL045-961-1336
エ ア ー	〒227 横浜市青葉区たちばな台2-2-33	TEL045-961-1334
ワークスI	〒227 横浜市青葉区恩田町2120-1	TEL045-961-5464
ワークスII	〒224 横浜市都筑区葛が谷15-38	TEL045-942-0139
パーツセンター	〒224 横浜市都筑区葛が谷15-38	TEL045-942-2982
インシュアランス	〒227 横浜市青葉区たちばな台2-2-33	TEL045-961-1334
GST America	3565 NE Cornell Road Hillsboro Oregon 97124	TEL503-648-7909



Italian & French Car Mega-Shop